

令和5年度 入学者選抜実施内容

木曾青峰高等学校 定時制

番号	高校名	学科	募集 募集枠%	前期選抜（自己推薦型選抜）				後期選抜（一般選抜）				再募集		
				募集の観点	志願理由書 (自己PR文)	面接	作文 (小論文)	志願理由書 (自己PR文)	面接	作文 (小論文)	第2 志望	志願理由書 (自己PR文)	面接	作文 (小論文)
72	木曾青峰	普通	1 20	基礎学力を確かなものにしながら、個性を伸ばし、コミュニケーション能力を高める、という本校定時制の目標を理解し、次のいずれかに当てはまる者。 ①本校定時制での学習を希望し、落ち着いて真面目に取り組もうとする者。 ②就労経験を持ち、再び学びの場を定時制に求めている者。 ③一人一人に目が行き届く学習集団の中で学びたいと思っている者。	定時制に入学したい理由、入学したら何を学びたいか、高校生活に希望することなどを本校所定の用紙に記入する。	<個人面接10分程度> 志願理由書に記入された内容等についての、複数面接官による個人面接。		<個人面接> ①志望動機、学習意欲、将来の希望などについて ②これまでの生活及び学習の状況などについて				〈個人面接〉 ①志望動機、学習意欲、将来の希望などについて ②これまでの生活及び学習の状況などについて	〈作文〉当日掲示したテーマについて記述する。 字数：600字 時間：40分	

なお、定時制課程はこの他に追加募集を行うことがあります。

(表の見方) 1 再募集の志願理由書から作文(小論文)欄については、前期または後期選抜において実施する内容と同じかそれに準ずる場合は○印がついています。

2 新型コロナウイルス感染症等に係る追検査及び特例再募集の実施内容はそれぞれ、後期選抜及び再募集と同一の内容になります。